



ComfortSystem — our experience is your guarantee

取扱説明書 コンフォートベッド

with motor systems CS1



使用前にお読みください!



ComfortSystem
— our experience is your guarantee

CE



目次

1. ご紹介
2. ご使用にあたって
3. 注意事項
4. 電装品/モーター
5. 電気ボックスの取り外し方
6. ベッドの組立てと分解
7. ベッドの構造について
8. 操作方法(集中ロックとハンドコントローラー)
9. アクセサリー
10. 各種ベッド詳細
11. 環境への配慮、輸送とパッキング
12. メンテナンスについて
13. メンテナンスシート
14. 問題が発生した場合
15. メンテナンス実施日
16. お届け時には



1. ご紹介

このたびはコンフォートシステムよりコンフォートベッドをお求めいただきまして、ありがとうございます。

私たちの製品は高品質であるということと同じように環境にも配慮しており、ISO9001(品質マネジメントに関する国際規格)とISO14001(環境マネジメントに関する国際規格)を取得しております。

全てのベッドはスウェーデン国内で生産されており、工場で厳格な審査を受けております、各パーツには製造証明書のステッカーが添付されています。



この取扱説明書はご使用前にお読みいただき、大切に保管しておいてください。

ComfortSystem Scandinavia AB

Vistakullevägen 18
S-561 04 HUSKVARNA, Sweden
Tfn +46 (0)36 51590
Fax +46 (0)36 50001
info@comfortsystem.se
www.comfortsystem.se

認定資格

- ・ CEマーク取得
- ・ EN14971取得(リスクマネジメント規格)
- ・ IEC 60601-2-52取得(国際電気標準議会)



2. ご使用にあたって

■コンフォートベッドは、病院や老人ホームなどの支援を必要とする人々が利用する施設で使われています。

■この製品や関連するアクセサリーは12歳以上の方が対象です。耐荷重に関してのご案内はベッドサイドに記載されているのでご覧ください。

■この製品は室内で、10℃～40℃で使用されることを前提とされています。電気モーターには熱センサーが取り付けられており、マイナス5度以下になると動かなくなります。

■この製品は、コンフォートシステムのアクセサリーのみ取り付けることが出来ます。

■もしベッドの機能がおかしいと感じた場合には、すぐに問題解決のページをご覧ください。





3. 注意事項



このベッドは12歳以下の方、もしくは体重が45kg以下、身長が150cm以下の方のご使用はお控えください。ただし、各種障害認定などを受けられている場合はその限りではありません。具体的にはサイドレールの間に挟まるなどの可能性があるということです。



ベッドからの転落で怪我をする可能性を減らすためにも利用者様が1人の時には、リフトの高さを一番低くし、サイドレールをおろしてください。



利用者様が精神的に安定していない状態の時などは予期せぬ事故が起こる可能性があります。特にケアスタッフが近くにいない時にはアクセサリーのブロックファンクションを使用することを検討してください。



電波障害に関する対策は施されていますがそれでも他の機器からの電波障害を受けた場合などには、それらを遠ざけるか電源を切ることで対応してください。



通常とは違う用途で使われたり改造された状態で起こった事故や出来事に関して、コンフォートシステムは保証や責任は一切負いません。



ベッドとアクセサリーは十分に使用方法を理解したスタッフや適切なトレーニングを受けた人がお使いください。



4. 電装品/モーター

4.1 モーターシステム CS1*

・ 電源電圧:交流	230 V/50 Hz
・ 最大電気消費	1,5 A
・ 連続使用可能時間	2分ごとに18分の休憩
・ モーター名	IPX6
・ 音量	47 dB

二重絶縁



交流



直流:



ご利用者様の感電には注意してください。



* Motor system CS1, shortened CS1



4.2 CS1 構成部品 (model P/G)

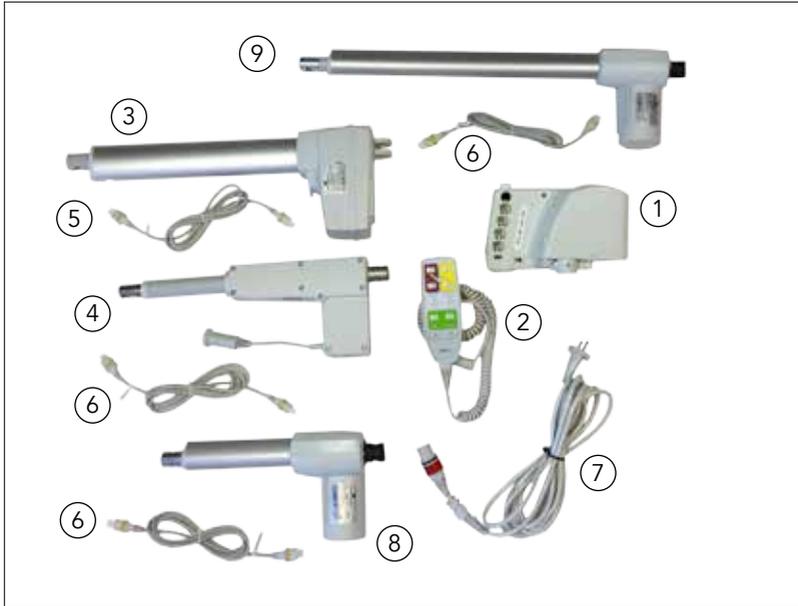


電装部品

1. 電気ボックス 部品番号 952722
- 2a ハンドコントローラー,コンフォートモード,部品番号 952720
- 2b ハンドコントローラー部品番号 952718
3. リフトモーター,部品番号 95271
4. バックモーター ,部品番号95272
5. フットモーター部品番号 952717
6. 電源ケーブル バック/フットモーター用 部品番号95277
7. 電源ケーブル 220 V, 部品番号96276



4.3 CS1 構成部品 (model F)



電装部品

1. 電気ボックス 部品番号 952726
2. ハンドコントローラー 部品番号952743
3. リフトモーター 部品番号 952730
4. バックモーター 部品番号 95272
5. 電源ケーブル(リフトモーター 部品番号 952734
6. 電源ケーブル バック/フットモーター用 部品番号95277
7. 電源ケーブル 220V 96276
8. レッグモーター 上部 部品番号 952728
9. レッグモーター下部 部品番号952729



5. 電気ボックスの取り外し方

電気ボックスはリフトの上、メッシュベースの頭部部分の下にあります。取り外すときには電源ケーブルがコンセントから外されていることを確認してください。取り付けの際には、電気ボックスを取り付けた後に電源ケーブルをコンセントへ繋いでください。

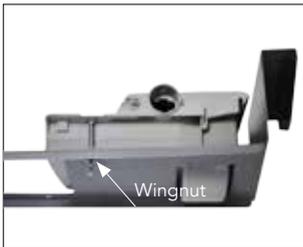
⚠ 電源ケーブルが電気ボックスに差し込まれてもいなくても、再度差し抜きする場合には最低でも5秒間はお待ちください。電気ボックス内の回路がダメージを受け正常な動きが出来なくなる可能性を防ぐためにも上記についてお気を付けてください。



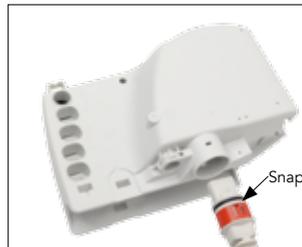
1. モーターと繋がるケーブルを抜きます。を抜き取ります。



2. ハンドコントローラーに繋がるケーブルを抜きます。を抜き取ります。



3. 上記写真部分のナットを緩めネジを抜き取ります。



4. 赤いフィッティング部分を押し込んだ後、電源ケーブルを抜きます



6. ベッドの組立てと分解

通常コンフォートベッドは組み立てられた状態で届けられます。

6.1 ～6.4までは飛ばしていただいて構いません。

6.1 ベッドリフトの上にベッドフレームを載せる

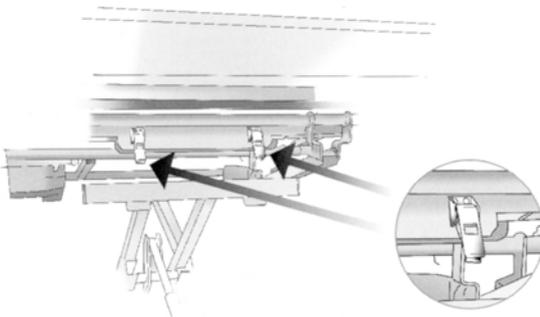
正しい作業姿勢—電源を繋ぎリフトの高さを調整することで、作業のしやすいようにしてください。図のようにベッドフレームの端を持ってください。

6.2のようにベッドフレームとリフトはしっかりとクイックファスナーで留めてください。



6.2 正しく設置する

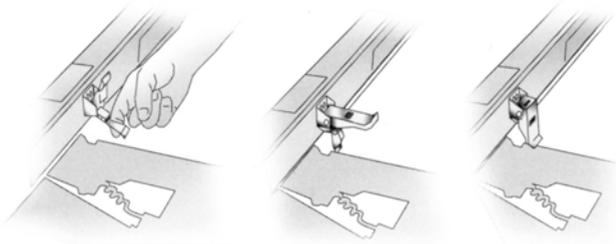
クイックファスナーは頭部側に1つ、足側に2つあるので確実に取り付けてください。





6.3 クイックファスナーの外し方

下図のように外してください。



6.4 電気ボックスの設置と電源ケーブル

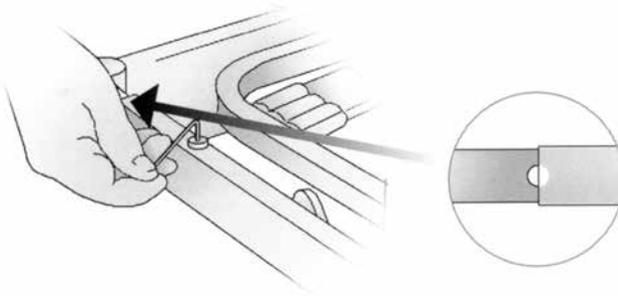
電気ボックスはベッドリフトの頭部側に正しく設置し、電源ケーブルに関してはそれぞれ場所が決まっているので、下図を参考に差し込んでください。





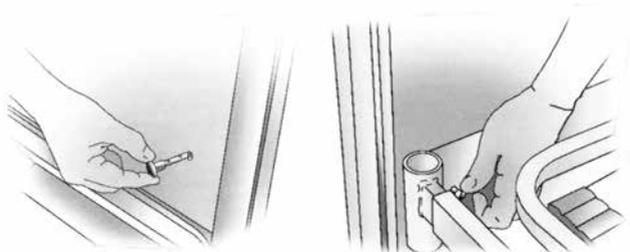
6.5 ベッドの長さ調整

ベッドフレームの足側にある左右2つのネジ穴とマットレスストッパーを調整することでメッシュベースを5cm延長することができます。



6.6 ヘッドボードとフットボードの取り付け

まず同封されているネジにネジ頭を取り付けます。ヘッドボードもしくはフットボードをベッドフレームに仮止めした後、反対側からしっかりとボルトを締め付けて固定します。

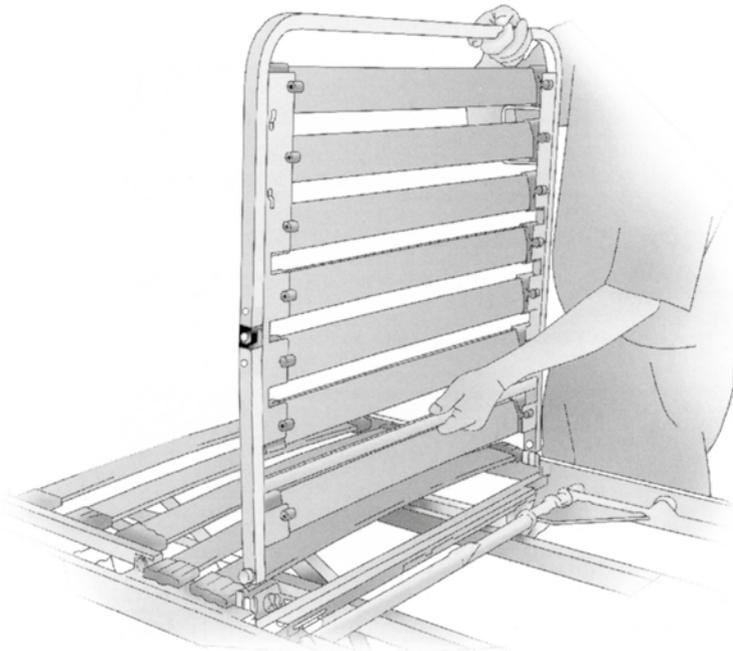




6.7 メッシュベースの取り外し方

コンフォートベッドの足部分のメッシュベースは簡単に取り外すことが出来ます。下図のように直角にした後で、真上に持ち上げることで外れます。このようにすることで、ベッドフレームの清掃などを行いやすくなります。

別の使い方ですが、狭い場所での移動などがあった場合には軽量化になり、ベッドの取り回しを容易なものにします。





7. ベッドの構造について

狭い場所での移動などの場合には高さを調整した状態で、メッシュベース部分を3つに分けることをお勧めいたします。

- A) バックフレーム
- B) レッグフレーム
- C) メッシュベース
- D) ロッキングレバー
- E) クイックファスナー



7.1 足部分のメッシュベースを取り外す

下記写真のように90度に曲げてまっすぐ持ち上げます。





7.2 メッシュベースをフリーにする

電気ボックスに繋がるバックモーターとフットモーターのケーブルを抜いてください。3つのクイックファスナーを緩め、3枚目の写真のように黒いロックingleバーを緩めてください。



7.3 レッグフレームを外す

レッグフレームの端側を持ち、自分に近付けるように引き上げます。



7.4 バックフレームを外す

バックフレームの端側を持ち、自分に近付けるように引き上げます。



7.5 組立ての場合

逆の手順で行ってください。

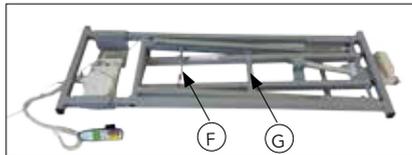


7.6 リフトの構造

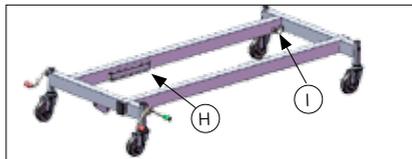
1. 上部 2. 下部

F) ラッチハンドル, G) クロスチューブ, H) ベアリングレース, I) ベアリングハウジング, J) プレインベアリング, K) リフトモーター, L) モーターピン, M) セーフティピン,

上部構造



下部構造



7.7 組立て構造

上部リフトをラッチハンドルを持ち上げながら下部リフトに設置します。



7.8 ベアリングレース

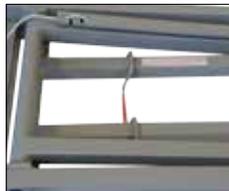
ベアリングレースに沿うように上部リフトを押しながら設置します。race (H).





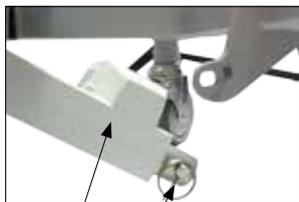
7.9 ラッチハンドル

ベアリングレースをベアリングハウジングにしっかりと設置してください。



7.10 モーターピン

モーターピンは下記写真の通りです。



(K)

(L)



(M)

ベッドリフトの完成 図



7.11 分解方法

7.7 ～7.11を逆の順番で行います。



8. 操作方法(集中ロックとハンドコントローラー)

8.1. 電源

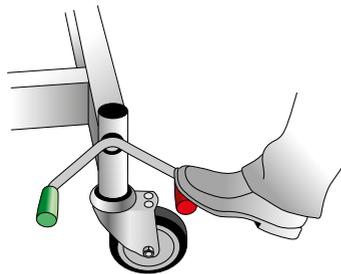
電源はコンセントより取ります。

電圧は24Vで電気ボックスを通じてハンドコントローラーの操作が可能となります。

- ⚠ 電源ケーブルの取回しに問題がないことを確認してください。
- ⚠ もし電源に不調があった場合にはコンセントから電源ケーブルを抜いてください。

8.2 ホイールの集中ロック

集中ロック機能付きのロックが装着されています。



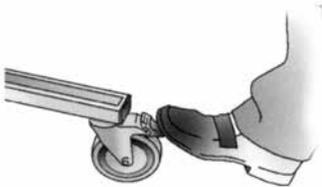
Direction
lock

Locking

集中ロック

ベッドの足側にホイールはあります。

- ・ 赤いペダル=ロック
- ・ 緑のペダル=1方向にのみ移動
- ・ 水平状態 =自由な移動が可能



個々でのロック(アクセサリー)

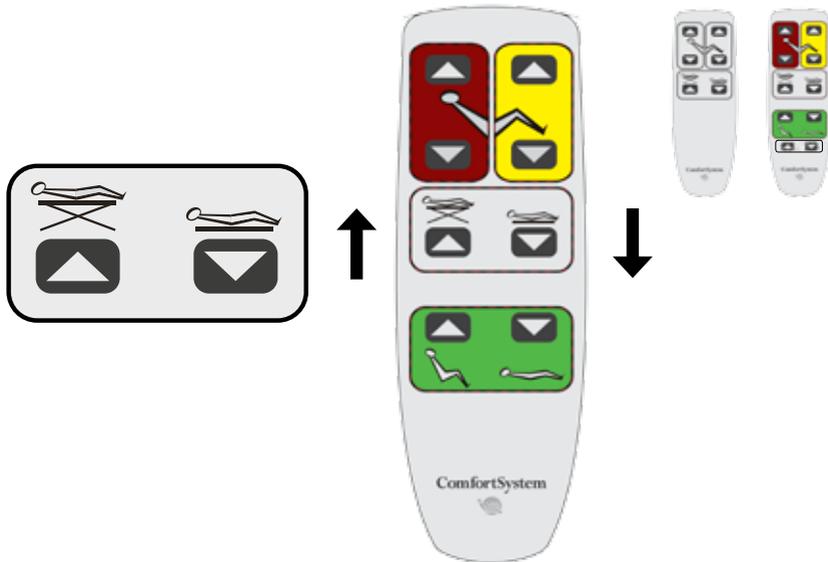
アクセサリーのホイールを使う場合には、ストッパーを踏み込むことで使用します。

- ⚠ 少なくとも2つ以上のホイールをロックしてください。



8.3 ベッドリフトの操作

リフトはハンドコントローラーを下記写真のボタンを押すことで最大50cmの昇降が可能です。



⚠️ ご使用にあたりベッドリフトのシールで耐荷重の確認をしてください。

⚠️ ベッドを上げる時には上部の安全をお確かめください。ベッドの移動時に

⚠️ は一番下げた状態にしてください。

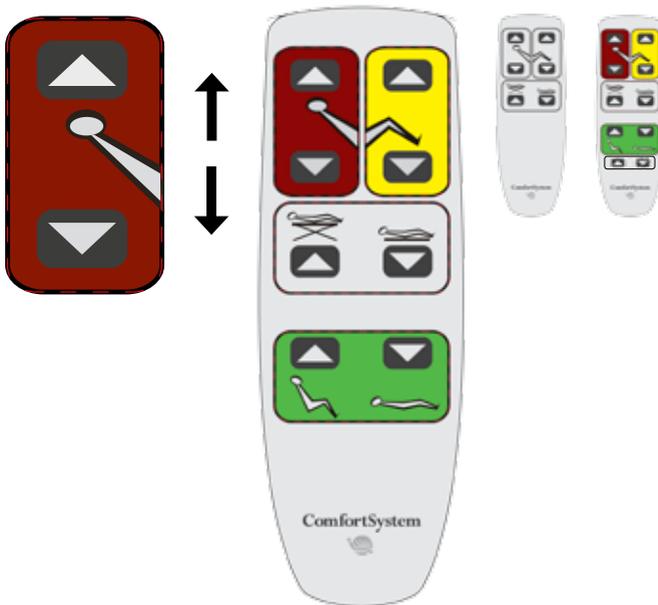
⚠️ コンセントと繋がるケーブルが引っ掛かっていないか確認してください。





8.4 背上げについて

背上げは下記写真のようにハンドコントローラーを操作することで、最大70度まで調整することが出来ます。

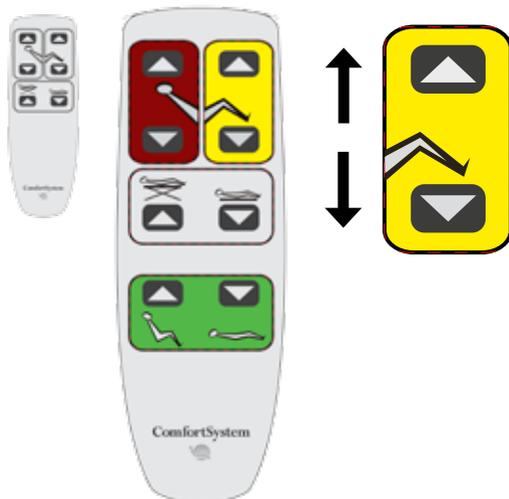


- ⚠ 背上げを行う時は十分なスペースがあるのかしっかりと安全確認をしてください。
- ⚠ 背上げを戻すときも同様に十分なスペースがあるのかしっかりと安全確認をしてください。
- ⚠ 腕や体のどこかがサイドレールなどに挟まれないように注意をしてください。



8.5 足部分の調整について

足部分の上げ下げをハンドコントローラーで行うことができます。

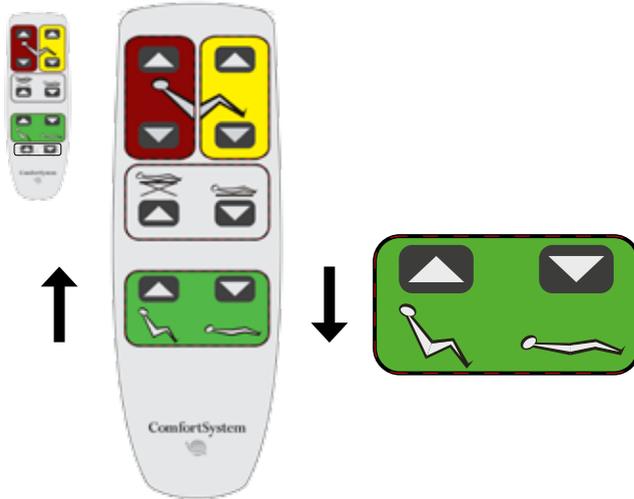


- ⚠ 足部分を上げ下げさせる際には十分な安全とスペースを確保してください。
- ⚠ 体がサイドレールなどに挟まれることなどないように注意してください。



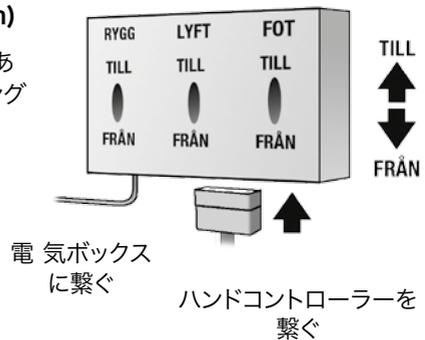
8.6 コンフォートモードの調整について

体勢に関わらず着座姿勢や平らな姿勢に出来ます。



8.7 Blocking function (option)

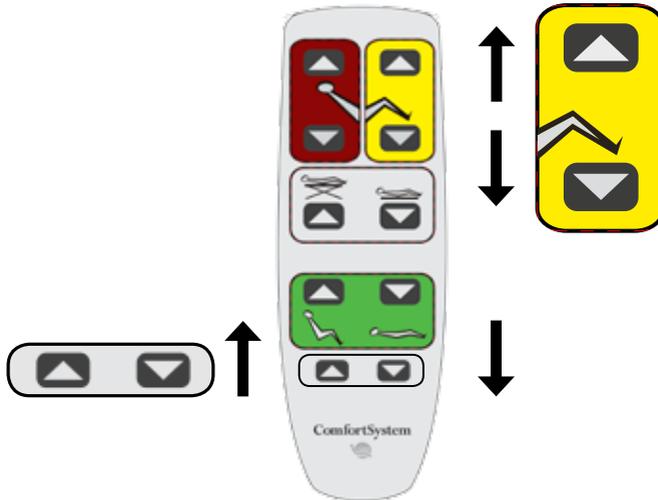
⚠ 誤った使用方をされる恐れがある場合にはアクセサリーのブロッキングファンクションをご使用ください。





8.8 足部分の調整について (option, motor systems CS1-F)

下記写真のようにハンドコントローラーを操作することで足部分を昇降させることができます。



8.9 CS1-F

コンフォートベッドは電動ベッドです。

⚠ 足部分を上げ下げさせる際には十分な安全とスペースを確保してください。

⚠ 体がサイドレールなどに挟まれることなどないように注意してください。

足部分と太もも部分は違うモーターで稼働しています。



9. Accessories

コンフォートベッドは使い勝手を良くするためのアクセサリーを多く用意しています。



Grab rail SV45



Grab rail Assist



ベッドテーブルクラシック



リフティングポール



ベッドレール



バッテリーバックアップCS1

HPもご確認ください。 <http://www.comfortsystem.se>

⚠️ コンフォートシステムのアクセサリーはコンフォートベッド専用です。他のベッドに使用したりアクセサリーの改造は行わないでください。

⚠️ ベッドやアクセサリーは使用方法を熟知した人により使われることとします。



10. Technical Specifications

10.1 製品情報 80 cmモデル

寸法

ベッドフレーム Safir 3-60

長さ(外寸) 214cm

長さ(内寸) 206cm

横幅 92 cm

Sprung base

分かれ方 4 パーツ

バックレスト 77 cm

臀部部分 20 cm

太もも部分 37 cm

足部分 56 cm

最大マットレスサイズ 80x200

最小マットレスサイズ 75x200

5cm毎の延長で最大 221 cm

注意!

5cm以上延長した場合には別売りのメッシュベースをご使用ください。



メッシュベースは電動のため、図のように快適な角度に調整することが出来ます。

重量

バックフレーム 22 kg

フットフレーム 20 kg

足部分 (取外し可能) 8 kg

総重量 50 kg

ベッドリフト詳細

ホイールロック

ホイール直径

別売りのホイール

クリアランス

重量

ベーシック

集中ロック

100 mm

50 or 80 mm

11-16 cm

43 kg

ハンドリング

集中ロック

100 mm

50 or 80 mm

11-16 cm

24+19 kg

Sprung base H-80-CS1 can be chosen with bed lift type B/H-CS1

CAPACITY COMPLETE BED (regardless of sprung base)

with bed lift

最低地上高* 29-34 cm

最高地上高* 79-84 cm

耐荷重 235 kg

体重 200 kg

ハンドリング

29-34 cm

79-84 cm

235 kg

200 kg

*) Size given excl. mattress.

All rights reserved, for current information see our website: www.comfortsystem.se



10.2 製品情報 90cm モデル

寸法

ベッドフレーム Safir 3-60

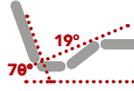
長さ(外寸)	214 cm
長さ(内寸)	206 cm
横幅	102 cm

注意!

5cm以上延長した場合には別売りのメッシュベースをご使用ください。

Sprung base

分かれ方	4 パーツ
バックレスト	77 cm
臀部部分	20 cm
太もも部分	37 cm
足部分	56 cm
最大マットレスサイズ	90x200
最小マットレスサイズ	85x200
5cm毎の延長で最大	221 cm



メッシュベースは電動のため、図のように快適な角度に調整することが出来ます。

90cmモデル ベーシック

重量

メッシュベース	46 kg
足部分(取外し可能)	9 kg
総重量	55 kg

90cmモデル ハンドリング

重量

メッシュベース – 背中部分	24 kg
メッシュベース – 足部分	22 kg
足部分(取外し可能)	9 kg
総重量	55 kg

ベッドリフト詳細

ホイールロック方式	
ホイール直径	
別売りのホイール	
クリアランス	
重量	

ベーシック

集中ロック	
100 mm	
50, 80 mm	
11-16 cm	
43 kg	

ハンドリング

集中ロック	
100 mm	
50, 80 mm	
11-16 cm	
24+19 kg	

Sprung base A/H-90-CS1 can be chosen with bed lift type B/H-CS1

CAPACITY COMPLETE BED (regardless of sprung base)

with bed lift

	Model B-CS1	Model H-CS1
最低地上高*	29-34 cm	29-34 cm
最高地上高*	79-84 cm	79-84 cm
耐荷重	235 kg	235 kg
体重	200 kg	200 kg

*) Size given excl. mattress.



10.3 製品情報 105 cm

寸法

ベッドフレーム Safir 3-60

長さ(外寸)	214 cm
長さ(内寸)	206 cm
横幅	117 cm

Sprung base

分かれ方	4 パーツ
バックレスト	77 cm
臀部部分	20 cm
太もも部分	37 cm
足部分	56 cm
最大マットレスサイズ	105x200
最小マットレスサイズ	100x200
5cm毎の延長で最大	221 cm

注意!

5cm以上延長した場合には別売りのメッシュベースをご使用ください。



メッシュベースは電動のため図のように適切な角度に調整することが出来ます。

重量

	H	L
メッシュベース – 背中部分	28 kg	28 kg
メッシュベース – 足部分	22 kg	25 kg
足部分 (取外し可能)	11 kg	11 kg
総重量	61 kg	63 kg

ベッドリフト詳細

	モデルL	モデルXL
ホイールロック	集中ロック	集中ロック
ホイール直径	100 mm	100 mm
別売りのホイール	50, 80 mm	50, 80 mm
クリアランス	11-16 cm	11-16 cm
重量	56 kg	57 kg

Sprung base H-105-CS1 can be chosen with bed lift type L/XL-CS1

CAPACITY COMPLETE BED (regardless of sprung base)

with bed lift

	Modell L-CS1	Modell XL-CS1
最低地上高 *	29-34 cm	29-34 cm
最高地上高 *	77-82 cm	77-82 cm
耐荷重	220 kg	285 kg
体重	185 kg	250 kg

*) Size given excl. mattress.



10.4 Technical Specifications to 120 cm wide bed

DIMENSIONS

Bed frame Safir 3-60

長さ(外寸) 219cm
長さ(内寸) 211cm
横幅 132cm

注意!

5cm以上延長した場合には別売りのメッシュベースをご使用ください。

Sprung base

分かれ方	4 パーツ
バックレスト	77 cm
臀部部分	20 cm
太もも部分	37 cm
足部分	56 cm
最大マットレスサイズ	120x200
最小マットレスサイズ	115x200
5cm毎の延長で最大	221 cm



メッシュベースは電動のため図のように適切な角度に調整することが出来ます。

WEIGHT for sprung base

model H-105-CS1

	H	L
メッシュベース – 背中部分	33 kg	33 kg
メッシュベース – 足部分	25 kg	28 kg
足部分(取外し可能)	12 kg	12 kg
総重量	70 kg	72 kg

ベッドリフト詳細

	Modell L	Modell XL
ホイールロック	集中ロック	集中ロック
ホイール直径	100 mm	100 mm
別ホイール	50, 80 mm	50, 80 mm
クリアランス	11-16 cm	11-16 cm
重量	56 kg	57 kg

Sprung base H-120-CS1 can be chosen with bed lift modell/XL-CS1

FEATURE COMPLETE BED (regardless of sprung base)

with bed lift

	Modell L-CS1	Modell XL-CS1
最低地上高 *	29-34 cm	29-34 cm
最高地上高 *	77-82 cm	77-82 cm
耐荷重	220 kg	285 kg
体重	185 kg	250 kg

*) Size given excl. mattress.



11. 環境と輸送について

11.1 環境

コンフォートシステムは将来のためにも、環境のことにも十分配慮した会社でありたいと願っています。とりわけ私たちは製品のパッケージングにもこだわっており、輸送に関して約 30 %の軽減に成功しました。当然ながらISO14001にも認定されています。



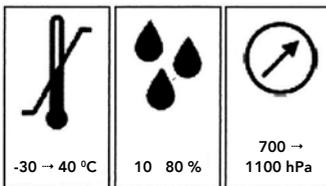
製品はリサイクルが可能で環境のことも考慮しております。

11.2 輸送技術について

私たちのパッキング技術は1 m² にベッドを4台置くことを可能にしました。

輸送時のコンディションについて

- ・ 輸送や保管時の湿度10%~80%。
- ・ 適応気温 -300 and 400C
- ・ 適応気圧 700hPa~1100 hPa





12. 定期的なメンテナンス

ベッドのご使用にあたり定期的なメンテナンスをお願いしております。別紙に記載されているスケジュールに合わせて一年ごとに実施することをお勧めします。

12.1 通常メンテナンス

- 通常の清掃は湿った布を用いてください。消毒剤を使用することも出来ます。ヘッドボードとフットボードも同様の清掃方法が可能です。

12.2 高圧洗浄

 2004年の3月以降に製造されたベッドもまた高圧洗浄をすることが出来ます。

洗浄の前に:

- モーターが一番下のポジションに来るようにしてください。
- エンジンや電気部品には直接噴射されないようにしてください。

12.3 メンテナンス時の検査について

- 13の記事を参考にして実施してください。

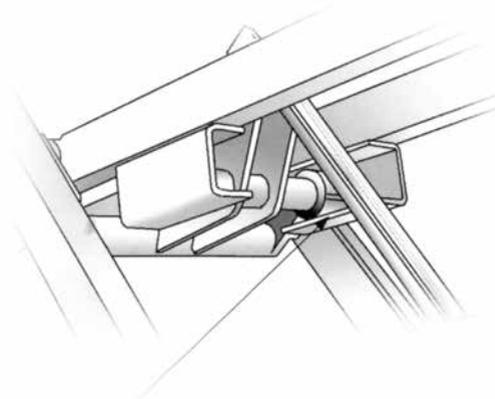
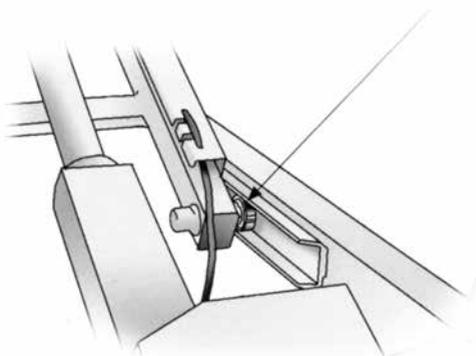
12.4 定期検査の期間について

- 2年に1度の定期検査をお勧めします。



12.5 可動部の潤滑について

通常は潤滑剤によるメンテナンスは必要としません。ただし、高圧洗浄などを行った場合には検査レポートに沿って潤滑剤を添付してください。





13. 検査レポートについて

ベッドのメンテナンスについてです。

ベッドを継続的に安心安全にご使用いただくためにも、定期的なメンテナンスをお勧めしています。右記が潤滑のマークです  潤滑剤はコンフォートシステムの推奨する  プライム  リチウムグリースをご使用ください。潤滑剤の添付後に余分についてしまった箇所について拭き取りを行ってください。
注意! もし床についてしまった場合には、スリップの危険があるため特に注意してください。

チェックポイント

1. 電気部品 正常 要確認 潤滑有無

1. 1. ケーブルが適切にダメージを受けることなく接続されているか

1.1	バックエンジン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
1.2	フットモーター	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
1.3	リフトモーター	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
1.4	コントロールデバイス	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
1.5	電気ボックス(緑色のランプの点灯)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

2. ベッドリフト 正常 要確認 潤滑有無

2.1	ベッドリフトの最低地上高と最高地上高の差が50cmあるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2.2	電気モーターが目に見える損傷を受けているか、結合部分に緩みがないか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2.3	ベッドボードやホイールなどのネジが適切に締め付けられているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2.4	電気モーターのアタッチメントピンが適切な状態で装着されているか 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2.5	ベアリンググレースの清掃と潤滑 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3. メッシュベース 正常 要確認 潤滑有無

3.1	電気部品の状態確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3.2	ウッド・アルミボードが問題なく設置されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3.3	マットレスストッパーの確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3.4	背中と足部分の繋ぎ部分が適正にと固定されているか。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



3. メッシュベース		正常	要確認	潤滑
3.5	背中部分の可動部の潤滑 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3.6	バックモーターの接合部分への潤滑 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3.7	ベースモーターの背中部分への潤滑 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3.8	背上げを70度にすることが出来るか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3.9	足部分の上げ下げを適切に行えるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3.10	ハンドコントローラーに異常がないか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

4. ベッドフレーム		正常	要確認	潤滑
4.1	ベッドフレームに損傷があるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4.2	ヘッドボードやフットボードのネジが適切な力で固定されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4.3	左右のサイドレールがスムーズに動くかどうか 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4.4	サイドレールに上部から20～30kgの力を掛けても耐えられるかどうか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

5. 記載		Action	
箇所	特記事項	日付	サイン

承認	<input type="checkbox"/>	日付	サイン
----	--------------------------	----	-----

非承認	<input type="checkbox"/>	特記事項	日付	サイン
-----	--------------------------	------	----	-----



15. 問題が発生した場合

1. 電気ボックスのケーブルはコンセントにしっかりと繋がっていますか？また電気ボックスは緑色のライトが点灯していますか？
2. 全てのケーブルは適切な箇所に装着されていますか。
3. 右図のようにリフトの上昇ボタンと下降ボタンを同時に押しことでリセットすることが出来ます。7秒間同時に押し続け、ビープ音が鳴りやむまで押してください。
4. ベッドの足下げボタンが動くかの確認を行ってください。
5. 上記のことをしても解決しない場合は販売元へ連絡をしてください。



For any question, please contact us:

ComfortSystem Scandinavia AB

Vistakullevägen 18

561 46 HUSKVARNA, Sweden

Tfn +46 (0)36 51590

Fax +46 (0)36 50001

info@comfortsystem.se

www.comfortsystem.se

- ⚠ 温度センサーが装着されているため、5度より低い温度の時にはブート音が鳴ります。
- ⚠ ケーブルを抜き差しする場合には、コンセントから抜いて5秒間待ってください。そうしない場合には電気部品にダメージを与えてしまうことがあります。



16.お届け時には

項目	内容	チェック
1	リフトモーターの組付け	<input type="checkbox"/>
2	リフトの動作確認	<input type="checkbox"/>
3	リフト可動部の潤滑状況	<input type="checkbox"/>
4	ベッドリフトの組付け	<input type="checkbox"/>
5	背中と足部分の動作確認	<input type="checkbox"/>
	- モーターノイズ	
	- 機能	
	- 角度	
6	背上げの確認	<input type="checkbox"/>
	- モーターの取付	
	- ガタ付きがないかの確認	
7	リフトなどの組立て確認	<input type="checkbox"/>
	- リフトの骨組みがしっかりとしているか	
8	長さ調整	<input type="checkbox"/>
	- 長さの調整	
9	電気パーツの取付	<input type="checkbox"/>
	- 安全ピンの確認	
	- 目視確認	
10	角度確認	<input type="checkbox"/>
11	外観確認	<input type="checkbox"/>
	- 塗装部分のキズなど	

シリアルナンバー ベッドリフト	サイン	日付
-----------------	-----	----

シリアルナンバーベッドボトム	サイン	日付
----------------	-----	----

